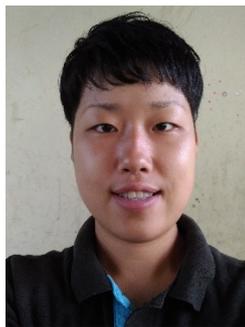


飯田 知美さん (大阪府茨木市出身)  
2015 年度 3 次隊 青年海外協力隊  
派遣国：マラウイ 職種：言語聴覚士  
2017 年 3 月 5 日 (日) 中国新聞 SELECT 掲載



※中国新聞社の許諾を得ています

## 聴覚障害児の夢支える

マラウイ南部のチョロク県ブンブウェの中心から約 6~7 時間の場所に配属先、マウンテンビューー聴覚障害児特別支援学校はある。その名の通り、天気の良い日は学校からマラウイで最も標高の高いムランジェ山を眺めることができる。

広島県内の大学を卒業後、広島市東区で働いていた私は 2016 年 1 月、言語聴覚士として聴



聴覚障害児特別支援学校の生徒たち。それぞれが熱い夢を語ってくれる

覚障害のある生徒の支援のためここを訪れた。時間や約束を守ること、蛇口をひねれば水が出ること、雨が降れば傘を差すことなど、「当たり前」としてきた私の常識は、ここでは通用しない。

しかし、日本と変わらないこともある。その一つが、生徒たちが将来の夢を語ってくれること。ある生徒は「将来医者になって、人を助けたい」。別の生徒は「耳が聞こえなくても、パソコンの勉強をして仕事がしたい」と語った。

この国では健聴者を含め、大学進学して手に職を持てる人はほんの一握り。聴覚障害児は日本の高校に当たるセカンダリースクールへ進学したとしても、手話通訳や要約筆記等の支援がなく、授業内容が理解できずに退学していく生徒が大半を占めるのが現状だ。

現在、日本でいう役所や省庁等に協力を求め、障害のある子どもたちへの支援の在り方を模索している。限られた任期の中で何も変えることができないかもしれない。しかし、一人でも多くの生徒が夢を持ち続けられるような社会になるための小さな一歩になってくれればと願っている。